

富士圏域における医療と介護の情報連携の推進

<入退院支援ガイドライン・富士圏域医療と介護の情報連携の手引きの活用>

1 要 旨

富士圏域では、入退院に関する情報連携を円滑かつ確実にを行うため、令和元年度に、富士圏域地域包括ケア推進ネットワーク会議ネットワーク、関係機関の協力を得て、基本的な流れやポイントを示した情報連携の手引きを作成し、関係機関に配布した。

このことについて、各機関から、「情報共有がし易くなった。」、「病院窓口等と連携が取りやすくなった。」の声が寄せられている。

2 手引きの内容

項目	記載内容
入退院支援の流れ	<ul style="list-style-type: none"> ・担当ケアマネジャーがいる場合 ・担当ケアマネジャーがいない場合
各種様式例	<ul style="list-style-type: none"> ・入院時情報提供書・在宅介護情報提供書(富士宮市共通様式) ・退院前カンファレンスシート ・主治医とケアマネジャーの連絡票(富士宮市共通様式) ・ケアマネジメント連絡票(富士市共通様式) 等
関係機関窓口一覧	病院各種窓口、地域包括支援センター、介護認定申請窓口、在宅医療・介護連携支援窓口

3 経 過

日時	内容等
～平成 31 年2月5日	【退院支援ルール作成ワーキンググループ】(3回実施) 退院支援に関する各機関の取組と課題、対応策等の意見交換
2月26日	【平成30年度 富士圏域地域包括ケア推進ネットワーク会議】 入退院支援ガイドライン(案)の報告・意見聴取
3月11日	【平成30年度 第4回 富土地域医療構想調整会議】 入退院支援ガイドライン(案)の報告・意見聴取
3月～	管内医師会等との調整
令和元年 8月7日	管内病院へ医療機関窓口調査の依頼
10月	管内病院への趣旨説明
12月23日	【令和元年度 第2回富士圏域地域包括ケア推進ネットワーク会議】 入退院支援ガイドライン(最終案)の承認
令和2年 3月	配布開始(1,500部作成) 病院、居宅介護支援事業所、訪問看護ステーション医師会、歯科医師会、薬剤師会、地域包括支援センター、市、ワーキンググループ委員 等